

サプライチェーンマネジメント

CSR調達への推進

東洋インキグループは、「原材料購買規程」を制定するとともに、「調達基本方針」「調達先選定基準」に基づいたCSR調達を推進しており、CSR調達を通じて、サプライチェーンにおける順法性の確保、労働環境・地球環境の改善に貢献したいと考えています。このため、①調達基本方針の周知、②お取引先に対する検証・監査、③社員の理解深化、の施策を実施しており、海外拠点への調達基本方針の周知活動なども推進しています。2020年度は、調達先選定基準に基づく国内主要サプライヤーの評価を実施しました。

また、調達活動における人権尊重の取り組みの確認や、EcoVadisを用いたCSR評価、CSRアンケートへの対応を通じて、お客様と共にサプライチェーンマネジメントの構築を進めています。

・EcoVadisの評価(東洋インキ SC ホールディングス(株))：
2021年のスコア 55 (SILVER)

[WEB](#) 関連する方針は、ウェブサイトに記載しています。

紛争鉱物への対応とコバルト調達への対応

コンゴ民主共和国と近隣国から産出され、当地の武装勢力の資金源につながる「紛争鉱物(金、スズ、タンタル、タングステン)」の不使用に向けた取り組みを推進しています。

これまで直接および間接取引において、すべての調達原材料が紛争鉱物を使用していないことを確認しています。引き続き新規原料採用時の調査・確認を行い、取り組みを強化していきます。また、責任あるコバルト調達についても継続して調査・確認を行っていきます。

「ホワイト物流」推進運動に参画

東洋インキSCホールディングス(株)は、国土交通省・経済産業省・農林水産省が提唱する「ホワイト物流」推進運動に賛同し、自主行動宣言を公表しました。原料サプライヤーや取引先、物流事業者と連携し、適正な運送契約と共同物流などによる効率的な物流を推進して持続可能な物流の実現を目指します。

調達基本方針

- 1. 公平かつ公正な取引**
私たちは、事業活動のための調達にあたり、広い視野に立ちお取引先と対等かつ公平な立場で取引を行います。
- 2. お取引先の選定**
私たちは、法令・社会規範の順守に加え、技術開発力をはじめ、品質・価格・納期・信頼性・提案力・情報提供力などの経済合理性、経営信頼性などを総合的に勘案し、適正な基準に基づいてお取引先を選定します。
- 3. 相互理解と信頼関係**
私たちは、お取引先との相互理解を深め、信頼関係を築き上げるよう努めるとともに相互の発展を目指します。
- 4. 襟を正した調達活動の実践**
私たちは、法令を順守し、企業倫理に基づき襟を正した調達活動を実践します。また取引先との個人的な利害関係を持ちません。
- 5. グリーン調達**
私たちは、お取引にあたり資源保護や環境保全などへの配慮を怠らず、地球環境の維持・向上に努めます。
- 6. 秘密保持**
私たちは、お取引において知り得た営業上および技術上の秘密はお取引先の承諾なしに第三者に開示いたしません。
- 7. お取引先のCSR**
私たちは、企業の社会的責任を念頭に、調達活動を実施いたします。特にILO労働基準・コンプライアンス・グリーン調達をお取引先選定の基準とし、またお取引先にも要求・指導をまいります。

調達先選定基準

- 1. 法令・社会規範順守**
法令・社会規範(児童労働・強制労働の禁止をはじめ、各国の法律、基準、条約など)を順守した経営がなされていること。
- 2. 品質**
当社の要求品質を満たしかつ安定した品質であること、また品質管理体制が充実していること。
- 3. 価格**
経済合理性のある妥当な価格であること、価格競争力があること。
- 4. 供給安定性**
当社が希望する納期を満たし、供給の安定性が確保されていること。
- 5. 経営基盤**
健全な事業経営が維持されていること。
- 6. 技術力**
当社の製品作りに貢献できる高い技術力を有していること。
- 7. サービス力**
当社に必要なまたは有効な情報を適時・適切に提供できること。
- 8. 秘密保持**
当社との取引を通じて知り得た情報について、秘密保持できること。
- 9. 環境保護**
資源保護・環境保全に十分な配慮を行っていること。
- 10. CSRの取り組み**
CSR経営を実践していること。